

投稿のお勧め

「日本ソーシャルデータサイエンス学会論文誌」は、本学会の論文誌として、データサイエンス、ソーシャルデータサイエンスに関する理論やデータサイエンス技術の応用などについての最新の研究、事例などを積極的に発信し、学術発展に寄与することを目的としています。論文の投稿は随時受け付けていますが、発刊に合わせて締め切りを設ける場合があります。

「日本ソーシャルデータサイエンス学会論文誌」論文投稿規定

1. 本誌の対象となる論文の範囲

「日本ソーシャルデータサイエンス学会論文誌」では、「原著論文」の投稿を募集します。データサイエンス分野に関連した新しい理論や方法、もしくは実際の事例についてその実施にあたっての工夫や新規性・有用性がある内容を想定しています。

2. 論文投稿

- (1) 著者のうち少なくとも1名は会員である必要があります。
- (2) 学会事務局に論文をメールに添付して投稿してください。
メールのタイトルは「論文投稿」であることを明記してください。
投稿先：jsdss@jsdss.org
- (3) 使用言語は日本語もしくは英語とします。
- (4) 論文のページ数の上限は設定しませんが、学術論文として必要かつ十分な記述を求めます。
- (5) 投稿論文については著者名が表記されたものと、著者名を消したものの両者を送ってください。
- (6) 投稿論文は受付日よりおおむね2か月以内に査読結果を通知します。
- (7) 査読結果は「採録」、「条件付き採録」、「照会」、「不採録」のいずれかとします。
- (8) (7)のうち条件付き採録、照会の場合の再投稿期間は査読結果通知後原則1か月以内とします。

3. 査読規定

投稿された論文は、以下に示す査読基準に照らし合わせ、編集委員会が指名するレフェリーの意見に基づき、編集委員長が採否を決定します。なお、審査過程の問い合わせについては応じられません。

- (1) データサイエンスに関する新しい理論や技術が含まれていること、または既存の理論は技術の応用において工夫をしていること、もしくは、実際の事例について書かれていること。
- (2) データサイエンス手法を適用するにあたっての問題点の分析、考察などが具体的に示されていること。
- (3) 論文の表現が平易で、かつ論理的に書かれていること。

- (4) 内容や記述に誤りがなくあいまいな点がないこと。
- (5) 適用対象や手法の新規性または有用性が示されていること。

4. 著作権

掲載論文の著作権はすべて学会に帰属します。

5. 論文原稿の作成

投稿論文は以下に従って作成してください。

- (1) 論文原稿は電子ファイルとして作成すること。
- (2) 図は原則として著者が用意したものから版下作成をするので、はっきりとしたものを
用意すること。

日本語で書かれた論文においては、英文のタイトルとアブストラクトを記載すること。

- (3) その他、節項の使い方、参考文献の書き方、文献の参照の方法などは細則をご参照され
たい。

6. 規定の改廃

この規定の改廃は編集委員会の議を経て、理事会がおこなう。

附則：本規定は 2022 年 7 月 15 日より効力を有する。

投稿論文細則

1. 論文の構成

タイトル、アブストラクト、キーワードを書き、本文を書く。本文の後に参考文献と必要に応じて付録を付ける。日本語の論文の場合はページを変えて英文でタイトル、アブストラクト、キーワードを記入する。著者名と所属も併せて記載するが、削除した版も作成する必要があるので注意されたい。

2. 節項の書き方

節番号は「1.はじめに」「2.方法」のように通番を付け、項番号・小項番号はそれぞれ節番号の枝番「1.1.」,「1.2.」および項番号の枝番「1.1.1.」,「1.1.2.」と付ける。

3. 図表について

図表は明瞭なものが求められる。図については図の下に「図 1 タイトル」「図 2 タイトル」というように通番とタイトルをつける。表については表の上に「表 1 タイトル」「表 2 タイトル」というように通番とタイトルをつける。

4. 数式

数式は誤読がないように数式エディタ、TeX などを利用して作成することが望ましい。文章内の数式や変数についても同様である。数式番号は数式の右端に「(1)」,「(2)」というように通番で付け、本文内での引用は「式(1)」,「式(2)」と表記する。ただし、TeX で投稿された場合においては、公刊時は Word を元にした組版を行うので注意されたい。

5. 参考文献

参考文献は本文での参照順に記載する。「[1]」「[2]」のように通番を付け、本文中ではこの番号で引用や参照を示す。なお、種類によって以下のように記述する。

(和文論文)

[1] 第 1 著者氏名, 第 2 著者氏名, “タイトル,” 掲載誌名, Vol. x, No. y, pp. zzz-www (2022).

(英文論文)

[2] A. Name1, B. Name2 and C. Name3, “Article Title,” Journal Name, Vol. x, No. y, pp. zzz-www (2022)

(和書)

[3] 第 1 著者氏名, 第 2 著者氏名, 「書名」, 出版社名 (2022).

(洋書)

[4] A. Name1, B. Name2 and C. Name3, Book Name, Publisher, pp. zzz-www (2022)

(ウェブページ)

[5] 公開者名もしくは著者名, 「タイトル」 (短文の場合は“タイトル”) (2022)
<https://.....html> (2022 年 4 月 1 日アクセス)

6. 細目

- 英数字は半角とする.
- 句読点は「.」「,」を基本とする.

附則：本細則は 2022 年 7 月 15 日より効力を有する.